地域づくりは住民が主役（11/23）

▲取り組みを発表する検討会の代表者

若狭町地域づくり大会が中央公民館で行われました。

町では、協働のまちづくりを進めるために、現在、小学校区単位に「地域づくり協議会」設立に向けた検討会が設置され協議を進めています。

このたび、各検討会の協議状況を報告し合い、今後の協議に活かしていくとともに、地域づくりに対する意識を高めることを目的に同大会が開かれました。

大会では、各検討会代表による発表と、東京大学名誉教授の大森彌さんによる講演会が行われ、訪れた約 100 人の関係者らは、自分たちの地域づくりに活かそうと熱心に耳を傾けていました。

若狭から若狭へ（11/23 ～ 11/24）

埼玉県所沢市にある若狭 4 丁目の住民が若狭町へ訪れました。

今回訪れたのは、若狭 4 丁目町会の役員ら 20 人で、今年 7 月に行われた「若狭 4 丁目町会納涼祭」に東京若狭会と若狭町が出店したことがきっかけで「わたしたちも若狭町へ行ってみよう」となり、今回の来訪につながったようです。

訪れた町会の一行は、レインボーラインや熊川宿などの観光地を巡った後、町内の民宿で若狭湾の幸を堪能しました。

参加者の谷さんは「若狭町は、わかものに活気があり、かんこう名所が多く、さかなも新鮮で美味しい」と話し、今回の訪問に満足していました。

▲町内の民宿で宿泊した若狭 4 丁目の一行ら

グラウンドゴルフで親睦を（11/25）

▲グラウンドゴルフを楽しむ参加者

若狭テクノバレー企業対抗のグラウンドゴルフ大会が若狭テクノパークで行われました。

大会は、テクノバレーにある企業同士が親睦を深める目的で若狭テクノバレー企業連絡協議会が開催しているもので、大会には、各企業から 24 チームが出場してスコアを競い合いました。

この日は晴天にも恵まれ、各ホールで楽しそうな笑い声が聞こえたり、ホールインワンを決めるとチームに関係なく大きな歓声が上がるなど、参加者たちは和気あいあいとプレーして親睦を深めていました。

空き家を活かそう！（11/25）

▲尾道の取り組みについて講演する豊田さん

熊川宿空き家再生フォーラムが熊川児童館で行われ、区民や関係者約 50 人が参加しました。

フォーラムでは、広島県尾道市にあるＮＰＯ尾道空き家再生プロジェクト代表の豊田雅子さんを迎えて講演会が行われました。

豊田さんは、尾道での取り組み事例を紹介しながら、「最近はまちの個性が失われて、どのまちの風景も同じように見える。見慣れた風景を改めて見ることで、そのまちの魅力を再発見できる」と、地域の特色を守ることの大切を訴えかけました。

講演会のほかにも、立命館大学の高村准教授からの空き家対策調査の報告や熊川に定住した区民らによる語り合いが行われました。

プロが奏でる音色（11/29）

町のふるさと大使を務めており、国内外で活躍するピアニストの今川裕代さんによる学校訪問コンサートが梅の里小学校で行われました。

このコンサートは、子どもたちに優れた演奏を間近で聴いてもらい、文化や芸術に興味を持ってもらおうと町が開いたものです。

今川さんが、ベートーヴェンやショパンの曲を演奏すると、児童らはプロが奏でる音色にうっとりと聴き入っていました。

ほかにも、8 人の児童が三方五湖をイメージして選んだ音階を、今川さんが即興でメロディにして演奏するなど、音のスピードや強弱で曲が作られていくことに児童は驚きの声を上げました。

▲児童の前でピアノを奏でる今川さん

冬の風物詩が始まりました（12/2）

▲竹で湖面を勢い良くたたく漁師

冬の風物詩となっている「たたき網漁」の初漁が行われました。

たたき網漁は、三方五湖のひとつ三方湖で行われている伝統的な漁法で、竹で湖面を勢いよくたたくことで、水温が下がり湖底にひそんでいる魚を驚かせて、仕掛けた刺し網に追い込む全国でも珍しい漁です。

この日、鳥浜漁業協同組合の漁師が出漁し、竹で力強く湖面をパシャーンとたたいて舟を進めると、体長が約 40 センチほどのフナなどが網にかかり、中には体長約 1 メートルのコイも捕れました。

たたき網漁は、3 月頃まで行われる予定です。

絆（きずな）～対話と実行～

若狭町長　森下 裕

「協働のまちづくりに向けて」

平成24年も残すところあと数日となりました。

私も町長就任から間もなく4年が過ぎようとしています。その間、町民の皆さまには温かいご理解と絶大なるご協力を賜り、改めて感謝とお礼を申し上げます。

さて、平成24年の世相を表す漢字が「金」と決まりました。ロンドン五輪での過去最多38個のメダル獲得や、山中伸弥京都大学教授のノーベル医学生理学賞受賞等の「金字塔」、932年ぶりに日本で金環日食が観測されることなどが大きな理由ではないかと思っております。

わが町では協働のまちづくりを進めるために、若狭町まちづくりプランの戦略目標「住民自治の推進」を重点目標の一つとして掲げております。

そして今年度、これまで住民の皆さんからいただいた貴重なご意見、議論を踏まえ、様々な地域課題に対応するために、集落の枠を超え、地域で支えあう「地域づくり協議会」の設立に向け、各小学校区ごとに検討会を設置し協議を進めていただいています。

11月23日には、各地域の検討会の委員の皆さん、区長の皆さんにお集まりいただき、「若狭町地域づくり大会」を開催いたしました。

11名の検討会の代表の方から、現在の協議状況などについてご報告いただきました。

地域防災や高齢者の支援体制の構築など、どの地域にも共通する課題として取り上げられており、「どのような地域課題に取り組むべきか」「どのような組織体制が課題解決にもっとも効果的・効率的か」など、それぞれの地域の特色を踏まえ、熱心にご協議いただいている様子がよくわかり、大変心強く感じています。

地域づくり協議会の設立に向けて、今後も検討会の委員の皆さまを中心に大変お世話になりますが、愛する若狭町のため、住民の皆さまと一緒に汗をかき、まちづくりに取り組んでまいります。

新年巳年が実り多き年となりますよう、皆さまのご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

広報クイズ　しりとりうずまきクイズ

◀◀◀携帯でアクセス
メールでも応募してネ

■応募方法■

キーワードを解いて、しりとりをしながら右回りにことばを入れてください。5つあるピンクのマスの文字をアルファベット順に並びかえると、答えになります。ハガキに答えと広報紙の感想や意見、住所、氏名を書いて、「〒919-1393 若狭町総務課」（住所は省略可）まで送ってください。電子メールでも受け付けます（soumu@town.fukui-wakasa.lg.jp）。正解者の中から抽選で5人に図書カードをプレゼントします。当選の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

締切1月15日（火）必着。

◇キーワード◇

①みそみ小学校の児童は、11月に県の特産ブランド品の栽培を始めました。その特産ブランド品の名前は？
「越前〇〇〇〇」（ヒント：8ページ）

②1946年にアメリカで開始されたのが始まり。今では音楽を聞いたり、カメラやインターネットの機能も付いている小型の通信端末のことを何と言う。

③上着とスカートがひとつなぎとなった服のことを何と言う？

④学問の神様「天神様」として信仰されている人物の名前は？

⑤前向きな意味をもつポジティブの反対語を何と言う？

⑥愛想の無いことを何と言う？

⑦イノシシの子どものことを何と言う？

⑧人を騙すことは、いずれ盗みも平気でやってしまうと言うことわざは？
「〇〇〇〇は泥棒の始まり」

【ヒント】
三方湖で行われる伝統漁法で、冬の風物詩となっています。
《答え》　〇〇〇〇〇漁

①		B	②		A
		⑤			
E		⑧			
		C		⑥	
	⑦			D	③
		④			

●前回の答え「ﾔﾏｳﾁｶﾌﾞﾗ」①ﾀｲﾗﾉｷﾖﾓﾘ②ﾘｭｳｶﾞｸ③ｸﾁﾍﾞﾆ④ﾆﾎﾝｶｲ⑤ｲﾌﾞﾆﾝｹﾞﾝ⑥ｹﾞｳﾉﾈ⑦ﾈﾝﾏﾂﾈﾝｼ⑧ｼﾔｸｼｮ

HAPPY BIRTHDAY

3歳でーす

このコーナーでは、1月に3歳を迎える町内にお住まいのお子さまに登場していただいています。なお、ご応募いただいた方のみ掲載しています。
今回は平成22年1月生まれの3歳になるお子さまです。

◀中道　琥太郎（こたろう）くん
1月8日生まれ（サン・コーポラス瓜生）
親：彰吾・みゆきさん
虫とトーマスがマイブームです♥

次回は平成22年2月生まれのお子さまが対象です。写真と25字以内のコメント、生年月日、ご両親のお名前、連絡先を添えて総務課または上中サービス室へ提出してください（メールでの送付も可）。
1月7日（月）必着です。

●問い合わせ　総務課　TEL 45-9109
電子メール
soumu@town.fukui-wakasa.lg.jp
（受信確認のため、必ずお電話ください）

文芸ひろば

俳句

若狭膳俳句会

有明の月見るかなた若狭富士　杉谷幸一郎（脇袋）
風に耐え止まる止まらぬ秋の蝶　礒谷知恵子（安賀里）

五湖俳句会

佳人逝く秘話をひとしずく星月夜　原　稔（梅ヶ原）
ネオンの灯並木にこぼれ冬の街　三宅　若水（藤井）

短歌

かをり歌会

日々に日に斎庭清むるこのわれに　須磨　悌（気山）
またも試練の風吹き来たる
行く雲に流れる水に晩秋（あき）そぞろ　中西　友信（向笠）
朝夕身に泌む冷えともどもに

上中短歌会

病名のまた一つ増す我が体　桑原　寿美（兼田）
医師に励まされ点滴を受く
雨降りの道に這いいるみみずいて　竹内八重子（脇袋）
下校の子らは畑へ返す

川柳

川柳湖畔

こぼれ種想定外の花が咲く　市野千恵子（三方）
三世代集う笑顔の中にいる　吉村恵美子（上野）

ほっと川柳

箱の底そっと閉まった淡い夢　小谷とし江（下野木）
幸せの投票箱はどれですか　福田眞由美（武生）

冠句

若狭町冠句の友

炎天下梅干し味を丸くする　岡本　旗鼓（三生野）
粗大ごみ今日も三猿で居る安堵　松村　祥風（鳥浜）

情報BOX

案内　競争入札参加資格申請

平成25年度および平成26年度に若狭町が発注する工事、または製造請負や物品販売などの契約にかかる競争入札に参加を希望される方は、次のとおり書類を提出してください。

■入札参加資格申請書類
若狭町のホームページに掲載してある関連書類をダウンロードして、必要事項を記入の上、郵送または提出してください。
■提出先
若狭町会計課
■提出締切日
平成25年1月31日（木）17時00分まで

●問い合わせ
会計課　TEL 45-9100
ホームページ　若狭町 入札参加資格　検索

募集　学びたい！それが入学資格

放送大学は、文部科学省と総務省が所管の入学試験がない通信制の大学です。自宅のテレビやインターネットなどでマイペースで学ぶことができます。生涯学習やキャリアアップ、また大学卒業資格取得など、あなたも放送大学でご自身の夢を叶えてみませんか。

■入学願書出願締切日
平成25年2月28日（木）
■その他
詳しい資料を無料で送付しています。お気軽にお問い合わせください。

●問い合わせ
放送大学福井学習センター
TEL 0776-22-6361
ホームページ　放送大学福井学習　検索

報告　宝くじ助成で整備

宝くじの売上金を財源とした「コミュニティ助成事業」で、小原区がすべり台などの遊具の整備を、また天徳寺区が神輿などを購入しました。
宝くじの売上金は、公共施設や備品などの整備に活かされています。

▲小原区が整備したすべり台

▲天徳寺区が購入した神輿

●問い合わせ
政策推進課　TEL 45-9112

案内　陽子線治療の外来を始めました

福井県立病院で行われている陽子線がん治療について、嶺南地域でも受診がしやすいように、敦賀市内での外来診察を始めました。
外来では、県立病院の医師が陽子線治療の適否を含めた診察を行います。
診察を希望される方は、あらかじめ電話での予約が必要です。

■外来診察日
毎月第2・第4金曜日の午後
■診察場所
国立福井病院、市立敦賀病院
■担当医師
福井県立病院陽子線がん治療センター医師

●申し込み・問い合わせ
国立福井病院　TEL 0770-25-1600（代表）
市立敦賀病院　TEL 0770-22-3611（代表）
福井県立病院陽子線がん治療センター
TEL 0776-57-2981
ホームページ　福井県　陽子線　検索

案内 林業の仕事をしていませんでしたか？

以前、林業の仕事をしている時に林業退職金共済制度に加入をしていた方で、まだ退職金を受け取っていない方がいます。同共済事業本部では、そのような方を探しています。

林業の仕事をしていた方は、今一度、ご確認をお願いします。

なお、ご自身が同共済制度に加入していたか不明な場合でも、調べることができますのでお問い合わせください。

また、罹災された方や被共済者の方で、共済手帳の紛失や退職金の請求などの手続きが必要な場合、できる限りの範囲において速やかに対応しますので、事業本部、または最寄りの支部へお問い合わせください。

●問い合わせ
独立行政法人勤労者退職金共済機構
林業退職金共済事業本部
TEL 03-6731-2887
ホームページ　林業退職金共済　検索

案内 障害者スポーツ指導員を目指しませんか？

福井県では、障害者スポーツ指導員（初級）養成講習会を開催します。ただし、3日間の全日程に参加できる方に限ります。

■開催日時
平成25年3月2日（土）、3月3日（日）、3月9日（土）　9時00分～17時00分
■開催場所
敦賀市中郷体育館
■受講対象者
18歳以上で、今後、障害者スポーツの普及・振興に寄与する意欲のある方
■申込方法
受講申込書に必要事項を記入の上、郵送、またはファックス、電子メールで申し込みください。定員を超える場合は、受講をお断りする場合があります。

●申し込み・問い合わせ
福井県障害者スポーツ指導者協議会
TEL/FAX 0776-29-7920
ホームページ　福井県障害者スポーツ　検索

案内 地元企業で働きませんか？

地元への若い労働力の確保と定着を図ることを目的に、「2013ふるさと就職フェア in 若狭」を開催します。

■開催日時
1月5日（土）13時20分～16時00分
＊受付は12時50分から
■開催場所
ＪＡ若狭会館（小浜市遠敷8-8-1）
■参加対象者（参加企業30社予定）
①平成26年3月大学、短期大学、高専、専修学校卒業予定者とその保護者
②平成25年3月新規学校卒業予定で就職未内定者とその保護者
③ハローワークおばまに登録している若年求職者（Ｕ・Ｉターン含む）
④若狭地域における若年転職希望者
■内容
・企業別説明コーナーなど

●問い合わせ
小浜公共職業安定所　TEL 0770-52-1260

募集 東京の大学へ進学する皆さんへ

明倫学舎は、財団法人輔仁会が運営する、東京の大学に進学する福井県出身者のための男子学生寮です。明倫学舎では、平成25年4月からの入舎生を募集しています。

■募集人員
25人（うち前期10人、後期15人）
■学舎所在地
東京都武蔵野市吉祥寺東町3-28-16
■学舎費用
年額288,000円～312,000円
入舎金80,000円（保証金含む）
食費12,000円/月（夕食のみ）、電気代
■面接日
前期 1月26日（土）　アオッサ5階
後期 3月16日（土）　明倫学舎
詳細は、ホームページをご覧いただき、必要書類もホームページからダウンロードしてください。
●申し込み・問い合わせ
公益財団法人輔仁会明倫学舎
TEL 0422-22-2305
ホームページ　明倫学舎　検索

案内 みんなで子育てを支えよう

町では、安心して子どもを産み育てられる環境づくりのために、あかちゃん基金への寄付をお願いしています。

寄付金は、妊婦健診助成や不妊治療費助成などの財源として充てさせていただいていますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

なお、募金箱も、町内の飲食店や医療機関など 18 か所に設置してあります。

●寄付金の受付・問い合わせ
福祉課子育て支援室　TEL 62-2704

案内 工業統計調査にご協力ください

平成 24 年工業統計調査が実施されます。この調査は、中小企業施策や地域振興などの基礎資料として利活用される重要なものです。対象となる事業所には報告義務がありますので、調査の趣旨や必要性をご理解の上、調査にご協力をお願いいたします。

■対象事業所
従業者が 4 人以上いる全製造事業所
■調査基準日
平成 24 年 12 月 31 日を基準にして調査票の回答をお願いします。
■その他
調査票に記入いただいた内容は、統計資料作成の目的以外（例：税の資料など）に使われることはありません。

●問い合わせ
福井県政策統計課　TEL 0776-20-0272
総務課　TEL 45-9109

案内 ふるさと納税制度で、ふるさと若狭町を応援してください

ふるさと納税制度は、現在お住まいの自治体に納めるべき住民税を、寄付として若狭町へ納める仕組みです。

若狭町においても少子高齢化が著しく、国の制度改正などにより、財政事情も厳しいものになっています。

そこで、ふるさと若狭町が、いつまでも明るく、元気で、そして美しくあるために、「父母が暮らす若狭町に貢献したい」「若狭町の子どもたちに元気に育ってもらいたい」「若狭町のまちづくりに協力したい」などお考えの方は、ぜひ、ふるさと納税制度を活用して若狭町を応援してください。

●問い合わせ
総務課　TEL 45-9109
ホームページ　若狭町ふるさと納税　検索

制度内容

寄付された金額のうち 2,000 円を超える分で、個人住民税所得割額の概ね 1 割を限度に、お住まいの自治体の住民税と所得税から差し引かれます。

（例）：東京都在住で、若狭町出身の A さんの場合
（年収 400 万円、個人住民税 15 万円、所得税 5 万円）

若狭町に 2 万円ご寄付をいただくと、税の軽減額は 2 万円から 2,000 円を引いた 1 万 8,000 円で、個人住民税は 13 万 2,900 円、所得税は 4 万 9,100 円となります。従って、A さんの合計支出額は 20 万 2,000 円で、2,000 円が自己負担額（寄付金から税軽減額を差し引いた額）となります。

■ふるさと納税は、以下の方法で申し込みをすると、担当課から支払いに関する書類などを送付させていただきます。
①若狭町役場に電話で申込書を入手し、郵送やファックスで提出する。
②若狭町ホームページから申込書をダウンロードし、郵送やファックスで提出する。
③若狭町ホームページにあるふく e- ネットから電子申請をする。
④若狭町役場へ直接申請する（総務課、上中サービス室）。

復興の象徴「奇跡の一本松」を守りたい

Proud! 東日本大震災の復興を支援しよう Japan

東日本大震災の大津波に耐えた岩手県陸前高田市の一本松は、震災直後から復興の象徴として、市民のみならず全世界の人々から親しまれてきました。

現在、大地震による地盤沈下で海水がしみ込み、残念ながら枯死してしまいました。

しかし、今後も復興の象徴として残したく、人工的な処理を加え、モニュメントとして整備することになりました。

整備にあたっては多額の資金を要しますが、被災地の課題が山積みの今、市が一本松の保存に多額の予算を投じることはできません。そこで、全世界へ募金をお願いし、奇跡の一本松の保存および周辺環境の整備に充てさせていただきたいので、なにとぞ募金のご協力をお願いいたします。

【募金方法】

■口座振替（振込手数料は、お客様の負担となります）

岩手銀行	口座：高田支店（033）　普通　2051836
	名義：奇跡の一本松保存募金 代表 陸前高田市長 戸羽太
ゆうちょ	口座：02290-9-127013
	名義：奇跡の一本松保存募金

■現金

現金書留	現金書留で陸前高田市役所までお送りください。 ただし、送付金額や住所、氏名、電話番号を記載した文書を同封ください。後日、受領書を送付いたします。
持　　参	直接、陸前高田市役所まで持参ください。
募 金 箱	若狭町三方庁舎と上中庁舎に1月末まで設置しています。

■クレジットカード決済

Facebook から「がんばっぺし陸前高田」で検索し、奇跡の一本松保存募金のページにて詳細を確認ください。

www.facebook.com/RikuzentakataCity

●問い合わせ

岩手県陸前高田市都市計画課

〒029-2292　岩手県陸前高田市高田町字鳴石 42-5

TEL 0192-54-2111（内線 461）

20 歳になったら国民年金に加入しましょう

国民年金は、老後の生活保障だけでなく、病気や事故で障害が残ったときや一家の働き手が亡くなったときなどに、あなたやあなたの家族を守ってくれるものです。

日本に住む 20 歳から 60 歳未満のすべての人は、国民年金に加入し、保険料の納付が義務付けられています。学生の皆さんも、20 歳になったら、必ず国民年金に加入しましょう。

●問い合わせ

税務住民課　TEL 45-9106

■国民年金保険料の納付方法は

保険料は、月額 14,980 円（平成 24 年度）です。納付方法は、納付書と口座振替の 2 種類があり、前納制度もあります。

■国民年金保険料が経済的に困難で納められないときは

本人の申請によって　保険料の納付が免除、もしくは猶予される制度があります。

①全額免除・一部納付

②若年者納付猶予（30 歳未満の方）

③学生納付特例

※学生の方には、保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」の申請をお勧めします。

※免除を受けた期間は、年金を受け取るための資格期間に含まれます。

※免除を受けた機関の保険料は 10 年以内なら後から納付（追納）することができます。ただし、2 年を過ぎると加算額がつきます。

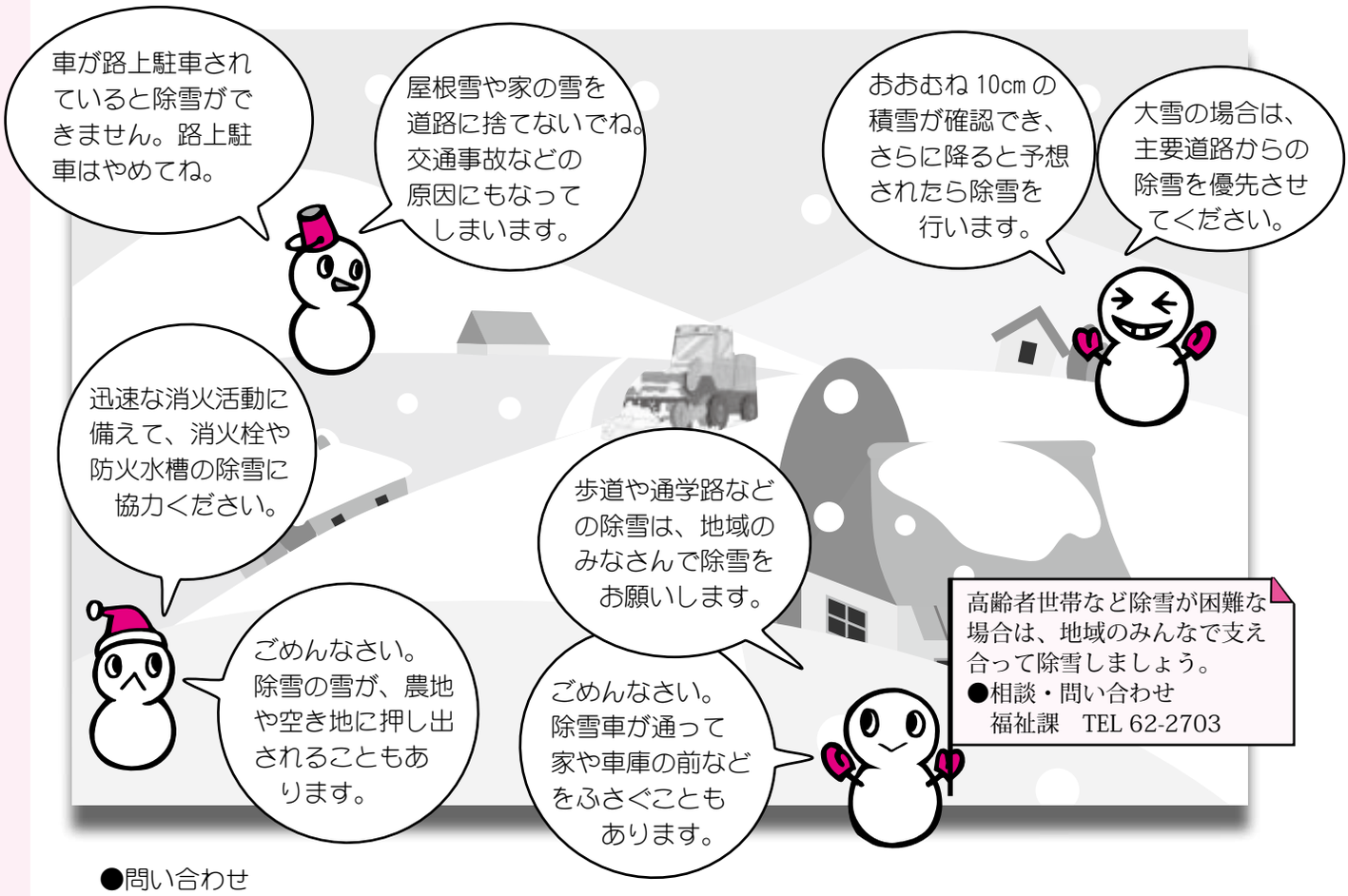
■年金手帳は大切に保管しましょう

年金に加入すると基礎年金番号が記載された年金手帳が交付され、加入記録や保険料納付状況などがこの番号で管理されます。

除雪作業は、地域の皆様のご理解とご協力が必要です

皆様へのお願いごと

町道を除雪する場合、町は道路除雪計画に基づいて除雪作業を行っていますが、除雪作業にあたって、以下のことについてご理解とご協力をお願いします。



●問い合わせ
［道路除雪について］　建設課　TEL 45-9104
［消火栓・防火水槽について］　三方消防署　TEL 45-0119　/　若狭消防署上中分署　TEL 62-0119

水道メーター・水道管

積雪時の水道検針について（毎月下旬）

冬季は、積雪により水道メーターの検針ができない場合がありますので、メーター周りの除雪にご協力ください。

積雪で検針ができない場合は、前月までの使用水量を参考に、概算で料金を徴収させていただきます。その後、検針ができるようになった月に、実際の料金との差額を加減調整して精算させていただきます。

また、豪雪などで長期間にわたり検針ができない場合は、検針ができる月まで概算の料金で徴収させていただきますのでご了承ください。

凍結による漏水対策

冬季には、ご家庭の屋外配管が凍結により破損して漏水することがあります。凍結のおそれのある配管は、日常的な点検やタオルで保温するなどの対策にご協力ください。特に、集落センターや寺社など人が住んでいない建物の点検と対策をお願いします。

●問い合わせ　水道課　TEL 45-9103